

第44期生(2年)前期・第45期生(1年)前期
 楽しく豊かに生きるための基礎講座・学校行事履修計画表

○：1年 ☆：2年 (令和5年10月～令和6年3月) 草津キャンパス

月	日	曜	学年		午前 10:00～12:00		午後 1:00～3:00	
			1	2	テ ー マ	講 師	テ ー マ	講 師
10	3	火	○		E 入学式	-	-	-
	6	金	○		E オリエンテーション	(事務局)	E オリエンテーション	(44期生)
	13	金		☆	E 課題学習をみんな で進めるために ～学習計画立案のグ ループワーク～	認定特定非営利活動法人 しがNPOセンター 理事 森 川 稔	E 課題学習ガイダ ンス・クラス活動	(事務局)
	20	金		☆	課題学習 ～クラス活動～			
11	10	金	○	☆	D 鈴鹿山麓小さな村 のよもやま話	滋賀県レイカディア大学 第43期地域文化学科 卒業生 鍋屋 渡支雄	D 子どもの居場所 づくり ～家庭や学校にしんどさ を抱える子どもたち～	NPO法人 こどもソーシャルワークセンター 理事長 幸 重 忠 孝
	17	金	○		A 高齢期をもっと豊かな 時期にするために ～高齢者の自立とは何 か?～	滋賀大学 教育学部 教授 神 部 純 一	E クラス活動	(44期生)
	24	金	○	☆	E 部会等活動	-	E クラス活動	-
12	8	金	○	☆	B 今日から始める フレイル予防	立命館大学 スポーツ健康科学部 教授 真 田 樹 義	D 滋賀県の気象特性 と防災気象情報の 利用について	彦根地方気象台 次長 山 崎 誠 導
	15	金	○	☆	A 日本舞踊家が伝える 美と健康 ～次世代へ伝え残す、 大切な日本のこころと 文化～	正派 西川流 師範 西 川 玉 洲	D 動物との暮らし 三方よしを目指して ～犬猫を取り巻く現状 と課題から考える～	滋賀県動物保護管理センター 主幹 松 本 浩 樹

月	日	曜	学年		午前 10:00~12:00		午後 1:00~3:00			
			1	2	テ	マ	講	師	テ	マ
1	12	金	○	☆	A	これからの時間の使い方 ～学びを活かす～	夢こらぼ 主宰 松尾 や よ い	D	想像力を高めて 「もしも」に備える ～クロスロードゲーム～	認定特定非営利活動法人 しがNPOセンター 理事・事務局長 西川 実佐子
	19	金	○	☆	C	デジタル技術の活用について	滋賀県 総合企画部 DX推進課	D	古地図で訪ねる近江	元滋賀県立高等学校 校長 松井 善和
	26	金	○	☆	D	疫病対策としての 大津絵 ～その大津絵の先駆性～	大津市歴史博物館 学芸員 横谷 賢一郎	D	近江の歴史文化	特定非営利活動法人 歴史資源開発機構 主任研究員 大沼 芳幸
2	2	金	○	☆	A	植物観察のススメ	植物観察家 植物生態写真家 鈴木 純	B	健康寿命延伸の ために有用な運動 ～シニアに必要な運動 を学ぼう～	滋賀県立大学 名誉教授 寄本 明
	9	金	○	☆	B	介護予防と地域との 連携について ～健康、働くをキーワード にした実践事例からの 新たな展望～	特定非営利活動法人加楽 理事長 楠 神 渉	D	山門水源の森 ～この森の3つの特徴 と、その保全～	山門水源の森を次の世代 に引き継ぐ会 事務局長 富岡 明
	16	金	○		E	地域活動ガイダンス	(事務局)	C	ボランティア活動 について(入門編) 市民活動に参加しても自身も 元気に! ～新たな役割と出会いでワ クワライフ～	社会福祉法人 大阪ボランティア協会 理事長 早瀬 昇
3	1	金	○	☆	A	人生100年時代におい て、笑いの大切さを ～人がいるから笑いがある～	雲迎寺 住職 久志 則行	E	クラス活動	—
	8	金		☆	C	ボランティア活動 について (実践編)	特定非営利活動法人 まちづくりスポット大津 コーディネーター 白井 恭子	E	クラス活動	—
	22	金	○	☆	C	身近な生活にかか わる法律	滋賀県司法書士会	B	薬の正しい使い方 ～食事や他の薬との飲 み合わせ～	一般社団法人 滋賀県薬剤師会

学習領域	分野記号	学習分野
豊かに生きる	A	新しい生き方、人生のヒント
健康づくり	B	からだの健康、こころの健康、つながりと健康、食と運動
社会参加	C	ボランティア活動と社会貢献活動、情報・SNS、資格を得る
くらしと地域	D	滋賀の魅力発見、自然と環境、お金と就労、くらし
学校行事	E	オリエンテーション、入学式、クラス活動、課題学習ガイダンス、自主活動、各種部会等、その他

第44期生（2年）

選択学科履修計画（前期）

草津キャンパス

園芸学科 A	8
園芸学科 B	9
陶芸学科	10
びわこ環境学科	11
地域文化学科	12
健康づくり学科	13

前 期 選 択 学 科 履 修 計 画

草津キャンパス

44期生（2年）

園 芸 学 科 A

月	日	曜日	テ ー マ	講 師	会 場
10	18	水	果樹の収穫実習	元滋賀県立八日市南高校教諭 松 原 治 夫	愛 東 方 面 (校 外 学 習)
	25	水	秋の花壇づくり	フラワーアレンジメント講師 水 島 た ず 子	第 2 教 室
11	8	水	おいしい果樹の育て方 整枝・剪定と病害虫対策	松 原 治 夫	琵琶湖もりやま フルーツランド (校 外 学 習)
	15	水	県内の巨木、名木を訪ねる	樹木医 信 田 繁 治	湖 東 方 面 (校 外 学 習)
	27	月	盆栽展の鑑賞と社寺庭園見学	樹木医 中 西 肇	京 都 市 勧 業 館 (校 外 学 習)
12	6	水	収穫した野菜で料理づくり (調理実習)	滋賀県栄養士会副会長 清 水 満 里 子	調 理 室 第 1 教 室
	13	水	松竹梅のつくり方と管理 松の管理 (実習)	中 西 肇	第 2 教 室
1	17	水	樹木の冬期剪定実習①	樹木医 平 塚 英 史	第 2 教 室 午後：びわこ文化公園
	31	水	樹木の冬期剪定実習②、樹勢回復	平 塚 英 史	第 2 教 室
2	21	水	森の手入れ作業 (AM) シイタケのつくり方 (PM)	平 塚 英 史 信 田 繁 治	び わ こ 地 球 市 民 の 森 (校 外 学 習)
3	6	水	春の山野草のよせ植え (実習)	水 島 た ず 子	第 2 教 室
	13	水	課題学習中間報告会		第 2 教 室

前 期 選 択 学 科 履 修 計 画

草津キャンパス

44期生（2年）

園 芸 学 科 B

月	日	曜日	テ ー マ	講 師	会 場
10	16	月	果樹の収穫実習	元滋賀県立八日市南高校教諭 松 原 治 夫	愛 東 方 面 (校 外 学 習)
	23	月	秋の花壇づくり	フラワーアレンジメント講師 水 島 た ず 子	第 2 教 室
11	6	月	おいしい果樹の育て方 整枝・剪定と病害虫対策	松 原 治 夫	琵琶湖 もりやま フルーツランド (校 外 学 習)
	13	月	県内の巨木、名木を訪ねる	樹木医 信 田 繁 治	湖 東 方 面 (校 外 学 習)
	27	月	盆栽展の鑑賞と社寺庭園見学	樹木医 中 西 肇	京 都 市 勧 業 館 (校 外 学 習)
12	11	月	松竹梅のつくり方と管理 松の管理（実習）	中 西 肇	第 2 教 室
	25	月	収穫した野菜で料理づくり （調理実習）	滋賀県栄養士会副会長 清 水 満 里 子	調 理 室 第 1 教 室
1	15	月	樹木の冬期剪定実習①	樹木医 平 塚 英 史	第 2 教 室 午後：びわこ文化公園
	29	月	樹木の冬期剪定実習②、樹勢回復	平 塚 英 史	第 2 教 室
2	19	月	森の手入れ作業（AM） シイタケのつくり方（PM）	平 塚 英 史 信 田 繁 治	び わ こ 地 球 市 民 の 森 (校 外 学 習)
3	4	月	春の山野草のよせ植え（実習）	水 島 た ず 子	第 2 教 室
	11	月	課題学習中間報告会		第 2 教 室

前期 選択学科履修計画

草津キャンパス

44期生（2年）

陶芸学科

月	日	曜日	テーマ	講師	会場
10	4	水	年間履修内容の説明 【作陶】組皿制作 (石膏型用原型作り)	神崎秀策	陶芸室
	5	木	【作陶】組皿制作 (石膏型作り)	神崎秀策	陶芸室
11	8	水	【作陶】組皿制作 (タタラ作り)	神崎秀策	陶芸室
	9	木	【作陶】楽茶碗作り	神崎秀策	陶芸室
12	6	水	【作陶】組皿制作 (下絵付け・転写紙などを使った加飾)	神崎秀策	陶芸室
	7	木	【座学】釉薬の基本 【作陶】楽茶碗作り(釉掛け) 【施釉・焼成】釉掛け・窯詰め	神崎秀策	陶芸室
1	17	水	(AM: 窯出し・作品講評) 【作陶】電動ろくろ体験	神崎秀策	陶芸室
	18	木	【作陶】楽茶碗作り(焼成)	神崎秀策	陶芸室
2	14	水	【作陶】土瓶・急須	神崎秀策	陶芸室
	15	木	【作陶】土瓶・急須	神崎秀策	陶芸室
3	13	水	課題学習中間報告会		陶芸室

前期 選択学科履修計画

草津キャンパス

44期生（2年）

びわこ環境学科

月	日	曜日	テーマ	講師	会場
10	18	水	[観る知る] 湖北の治水 田川カルバートと西野水道	元滋賀県立虎姫高校教諭 村 居 利 美	滋賀県文化産業交流 会館（第5会議室） 西 野 水 道 ・ 田 川 カ ル バ ー ト
	25	水	[観る] 琵琶湖博物館で学ぶ 琵琶湖のアオコ40年史 琵琶湖のプラントリを見てみよう	琵琶湖博物館専門学芸員 大 塚 泰 介	琵琶湖博物館
11	15	水	[観る] びわこ地球市民の森 ～未来の子どもたちのために森をつくりましょう～	研究・学習部リーダー 江 見 和 綽	びわこ地球市民の森
	22	水	[知る] 食・農・環境を考える [知る] 琵琶湖の生物多様性の特性	滋賀大学准教授 森 太 郎 前びわこ成蹊スポーツ大学教授 西 野 麻 知 子	第 1 教 室
12	6	水	[知る] 栽培品種の多様性を考える	森 太 郎	第 1 教 室
			[知る] 琵琶湖岸と内湖の変遷と今	西 野 麻 知 子	
	13	水	[観る] 湖北の野鳥観察 内湖について（早崎内湖を例に）	湖北野鳥観察センター 植 田 潤 村 居 利 美	湖 北 野 鳥 一 七 早 崎 夕 内 湖
1	17	水	[知る] 飲み水の歴史	びわこ成蹊スポーツ大学名誉教授 青 木 豊 明	第 1 教 室
			[習う] 環境学習プログラムに向けて②	地球温暖化防止活動推進センターキャリアアドバイザー 来 田 博 美	
	31	水	[学ぶ] 「世界農業遺産」認定と地域活性化	農政水産部農政課企画・世界農業遺産係 岡 村 貴 司	第 1 教 室
			[学ぶ] 食品ロスを減らすために ～みんなで考え、実践しましょう～	消費者庁食品ロス削減推進サポーター 中村智恵美・助手:河村博子	
2	14	水	[習う] 住民主体の新草津川づくり ～みんなの力で考え、育てる～	琵琶湖ネット草津相談役 高 岡 實	第 1 教 室
			[学ぶ] 環境まちづくり活動と パートナーシップ（協働）	水色舎(びわこ学院大学教育福祉学部非常勤講師) 佐 々 木 和 之	
3	13	水	[知る] 環境復元のための合意形成とは	滋賀県立大学名誉教授	第 1 教 室
			[知る] 琵琶湖生態系は網目の動的循環平衡 で成り立つ	三 田 村 緒 佐 武	
	27	水	課題学習中間報告会	村 居 利 美	第 1 教 室

前 期 選 択 学 科 履 修 計 画

草津キャンパス

44期生（2年）

地 域 文 化 学 科

月	日	曜日	テ ー マ	講 師	会 場
10	24	火	近江の城に学ぶ 甲賀の城の見方、調べ方	滋賀県立大学名誉教授 中 井 均	甲 賀 の 城 新宮・新宮支城跡 (校 外 学 習)
	31	火	近江の城に学ぶ 小谷城の見方、調べ方	中 井 均	小 谷 城 (校 外 学 習)
11	21	火	近江の城に学ぶ 安土城の見方、調べ方	中 井 均	安 土 城 (校 外 学 習)
	28	火	近江の城に学ぶ 彦根城の見方、調べ方	中 井 均	彦 根 城 (校 外 学 習)
12	5	火	近江の城に学ぶ 各自の調査結果の発表・まとめ	中 井 均	第 一 教 室
1	16	火	郷土理解 ー近江の食文化①ー ・郷土料理（調理実習）	滋賀県栄養士会副会長 清 水 満 里 子	調理室・第1教室 介 護 研 修 室
	30	火	郷土理解 ー近江の観光資源とボランティア(1)ー ・オリエンテーション ・グループ分け	39期 卒業生 大 西 野 光 正 男 美 西 嶋 光 正 男 美	介 護 研 修 室
2	6	火	郷土理解 ー近江の食文化②ー ・郷土料理（調理実習）	清 水 満 里 子	調理室・第1教室 介 護 実 習 室
	27	火	郷土理解 ー近江の観光資源とボランティア(2)ー ・43期生の実践報告、フィールドワーク	大 西 野 光 正 男 美 西 嶋 光 正 男 美	介護研修室（午前） 校外学習（午後）
3	12	火	課題学習 中間報告会		介 護 研 修 室
	27	水	郷土理解 ー近江の観光資源とボランティア(3)ー ・フィールドワーク	大 西 野 光 正 男 美 西 嶋 光 正 男 美	湖 北 観 音 の 里 (校 外 学 習)

前 期 選 択 学 科 履 修 計 画

草津キャンパス

44期生（2年）

健康づくり学科

月	日	曜日	テ ー マ	講 師	会 場
10	23	月	健康とレクリエーション ガッツ、スカイクロス	梅花女子大学教授 前 山 直	介 護 研 修 室 体 育 室
11	20	月	地域における健康づくりへのアプローチⅡ ～地域サロン等を活用して～ ・地域加齢等での介護予防の取り組み、口腔体操、 サロン等高齢者と接する際の留意点 ・地域加齢等での介護予防トレーニングとゲームの要点② 実習に向けて	栗東市社会福祉協議会健康運動指導士 飯 田 忍 宣	第 1 教 室 体 育 室
	27	月	健康とコミュニケーション 認知症ケアと回想法	一般社団法人ケアSNAPたかしま代表理事 杉 本 学 士 一般社団法人ケアSNAPたかしま理事 西 村 陽 子	介 護 研 修 室
12	11	月	健康とレクリエーション 心の健康づくり 公式ワナゲ、ポッチャ体験	前 山 直	第 1 教 室 体 育 室
	18	月	健康と食・栄養 パーティ料理（調理実習）	滋賀県栄養士会副会長 清 水 満 里 子	調 理 教 室 第 1 実 習 室
1	22	月	高齢期のこころとからだの健康2 Ⅰ. 老化と食機能の変化 Ⅱ. 食機能の変化への対応（実習）	聖泉大学看護学部准教授 安 田 千 寿	介 護 研 修 室 調 理 室
	29	月	健康とヨガⅢ（実技） 健康寿命をのばそう	ヨガインストラクター 頼 角 紀 子	介 護 研 修 室 体 育 室
2	5	月	健康と栄養 脳梗塞・心筋梗塞の予防と栄養	清 水 満 里 子	第 1 教 室
	19	月	健康と食・栄養 「口腔ケアの必要性と方法」	小金沢歯科診療所歯科衛生士 大 谷 直 美	介 護 実 習 室 調 理 室
3	4	月	健康と運動 講義：「アチーブメントと運動」 実習：「ルディックウォーキング」	滋賀県立大学名誉教授 寄 本 明	介 護 研 修 室 体 育 室 外
	18	月	課題学習 中間報告会		介 護 研 修 室